

## 点検方法及び点検項目

### (1) 道路情報板

#### 1) B L 1 型・B L 2 型道路情報板

地点名：猿倉、北城、日向山、堀田

点 検 項 目		点 検 内 容
機 器	電源部	異音、異臭、異常な発熱の無い事
	部 品	目視による確認
	保安装置	目視による確認（ヒューズ切れ等の有無）
	内部配線	目視による確認
	端子接続状態の確認	目視による確認及びドライバー等による締め付け実施
	内外観点検	目視による確認
	内外観清掃	清掃の実施
	建柱状態	目視による確認
	配管、配線状態	目視による確認
動 作 試 験	表示試験（固定項目）	SCより各項目を指令し表示を確認する
	照合試験	MCより照合制御を行い表示状態を確認する
	ランプチェック試験	制御操作盤でランプの断芯チェックを行う。又、球切れがある場合は交換する
	停電時の表示試験	復電後再表示可能な事
	停電信号確認試験	入力電源を断にした状態でMCより制御し、MCで確認できる事
	機側操作信号確認試験	SCにて機側操作を行った後、MCより照合制御を行い機側を表示する事を確認する
	電源ランプ <sup>o</sup> 及びモーターランプ <sup>o</sup> の状態	目視による点灯状態の確認
	調光試験	CDS又はフォトセンサーの動作確認（強制／自動） （夜間／昼間）
ヒータ動作試験	設定値温度にてヒータの動作を確認する	
電 源 電 圧 測 定	一次側入力電圧	テスター等によりチェック端子で各部電源電圧を測定し、基準値以内であることを確認する（定格電圧±10%以内）。基準値以外であれば調整する
	制御部電源電圧	
	インターフェース用電源電圧	
	バッテリー電圧	
回 線 測 定	送受信レベル測定 （該当端末のみ）	レベル計、モデムテスター等により測定し基準値以内であることを確認する。基準値以外であれば調整する
	回線電圧電流測定 （該当端末のみ）	テスター等により測定し基準値以内であることを確認する。基準値以外であれば調整する

2) HL7型・HL7I型道路情報板

地点名：葛葉、北小谷、下里瀬(気象データ伝送装置含む)、大出、神城(気象データ伝送装置含む)、借馬、扇沢、常盤、社、下寺、立の間

点 検 項 目		点 検 内 容
機 器	電源部	異音、異臭、異常な発熱の無い事
	部 品	目視による確認
	保安装置	目視による確認（ヒューズ切れ等の有無）
	内部配線	目視による確認
	端子接続状態の確認	目視による確認及びドライバー等による締め付け実施
	内外観点検	目視による確認
	内外観清掃	清掃の実施
	建柱状態	目視による確認
	配管、配線状態	目視による確認
動 作 試 験	表示試験（固定項目）	SCより各項目を指令し表示を確認する
	表示試験（フリーパターン）制御機能付きの場合）	MCよりフリーパターン制御を行い表示を確認する
	照合試験	MCより照合制御を行い表示状態を確認する
	ランプチェック試験	制御操作盤でランプの断芯チェックを行う。又、球切れがある場合は交換する
	停電時の表示試験	復電後再表示可能な事
	停電信号確認試験	入力電源を断にした状態でMCより制御し、MCで確認できる事
	機側操作信号確認試験	SCにて機側操作を行った後、MCより照合制御を行い機側を表示する事を確認する
	電源ランプ <sup>o</sup> 及びモーターランプ <sup>o</sup> の状態	目視による点灯状態の確認
	調光試験	CDS又はフォトセンサーの動作確認（強制／自動） （夜間／昼間）
	ヒータ動作試験	設定値温度にてヒータの動作を確認する
積雪連動試験(該当端末のみ)	中央より気象積雪データを取り込み、連動表示の確認	
電 源 電 圧 測 定	一次側入力電圧	テスター等によりチェック端子で各部電源電圧を測定し、基準値以内であることを確認する(定格電圧±10%以内)。基準値以外であれば調整する
	制御部電源電圧	
	インターフェース用電源電圧	
	バッテリー電圧	
回 線 測 定	送受信レベル測定 (該当端末のみ)	レベル計、モデムテスター等により測定し基準値以内であることを確認する。基準値以外であれば調整する
	回線電圧電流測定 (該当端末のみ)	テスター等により測定し基準値以内であることを確認する。基準値以外であれば調整する

3) 道路情報板（門型）法定点検

地点名：下里瀬、大出、神城、借馬、常盤、社

部材単位の区分 (部材)	主な点検箇所 (弱点部となる部材等)	
支柱	支柱本体	支柱本体、支柱継手部、支柱分岐部、支柱内部 等
	支柱基部	路面境界部、リブ取付溶接部、柱・ベースプレート溶接部、柱・基礎境界部 等
	その他	電気設備用開口部、電気設備用開口部ボルト 等
横梁	横梁本体	横梁本体、横梁取付部、横梁トラス本体 等
	溶接部・継手部	横梁仕口溶接部、横梁トラス溶接部、横梁継手部 等
標識板 または 道路情報板	標識板及び標識板取付部	道路標識の場合（重ね貼りのビス含む）
	道路情報板及び 道路情報板取付部	道路情報板の場合
基礎	基礎コンクリート部	露出している場合
	アンカーボルト・ナット	または、舗装等を掘削した際に確認できる場合
その他		管理用の足場や作業台などがある場合に適宜設定

※「門型標識等定期点検要領 平成 31 年 2 月 国土交通省 道路局の付録 1 別紙 1」より抜粋して作成

(2) 気象観測装置

1) 気象観測装置 (凍結)

地点名：北小谷、南小谷、梅池、北城、佐野、青具、新行、鹿島、大町、白沢、外沢、立の間  
青木、堀之内

点 検 項 目		点 検 内 容	
機 器	電源部	異音、異臭、異常な発熱の無い事	
	部 品	目視による確認	
	保安装置	目視による確認 (ヒューズ切れ等の有無)	
	内部配線	目視による確認	
	端子接続状態の確認	目視による確認及びドライバー等による締め付け実施	
	内外観点検	目視による確認	
	内外観清掃	清掃の実施	
	建柱状態	目視による確認	
	配管、配線状態	目視による確認	
	センサー取付け状態	目視による確認	
電 源 電 圧 測 定	入力電源電圧	テスター等によりチェック端子で各部電源電圧を測定し、 基準値以内であることを確認する(定格電圧±10%以内)。 基準値以外であれば調整する	
	制御部電源電圧		
	センサー 電源電圧		放射温度計
			反射比率計 (降雪検知機)
動 作 能 力	検 乾 燥	路面を乾燥状態にし判定する事をモニター等で確認する	
	出 湿 潤	路面を湿潤状態にし判定する事をモニター等で確認する	
	機 凍 結	擬似入力にて判定する事をモニター等で確認する	
	積 雪	擬似入力にて判定する事をモニター等で確認する	
	警 告	擬似入力にて判定する事をモニター等で確認する	
試 験	外部出力機能	路面状態・路温・気温が正常に出力されている事を出力端子にて確認する	
	反 射 比 率 計	受光出力電圧確認	
	路面放射 温度計	検出レベルの確認	テスター等によりチェック端子で各部電源電圧を測定し、 基準値以内であることを確認する(定格電圧±10%以内)。 基準値以外であれば調整する
		反射比率電圧確認	
測定値確認			
気 温 計	測定値確認	試験器測定値と表示値の誤差が規格値内である事(±2℃)	

2) 気象観測装置 (積雪、降雪、気温)

地点名：北小谷、南小谷、梅池、北城、佐野、青具、新行、鹿島、大町、白沢、外沢、立の間  
青木、堀之内、小谷温泉、高瀬

点 検 項 目		点 検 内 容	
機      器	電源部	異音、異臭、異常な発熱の無い事	
	部 品	目視による確認	
	保安装置	目視による確認 (ヒューズ切れ等の有無)	
	内部配線	目視による確認	
	端子接続状態の確認	目視による確認及びドライバー等による締め付け実施	
	内外観点検	目視による確認	
	内外観清掃	清掃の実施	
	建柱状態	目視による確認	
	配管、配線状態	目視による確認	
	センサー取付け状態	目視による確認	
電 圧 測 定	入力電源電圧	テスター等によりチェック端子で各部電源電圧を測定し、 基準値以内であることを確認する(定格電圧±10%以内)。 基準値以外であれば調整する	
	制御部電源電圧		
	伝送部電源電圧		
	センサー 電圧測定		気 温 計
動 作 試 験	測定値の確認	擬似積雪試験を行い表示値を確認する	
	送受波回路の確認	シンクロスコープ等による波形確認	
	気 温 計	測定値確認	試験器測定値と表示値の誤差が規格値内である事(±2℃)
	降雪検知器	測定値確認	擬似入力による感知状況を確認する
回 線 測 定	送受信レベル測定 (該当端末のみ)	レベル計、モデムテスター等により測定し基準値以内である 事を確認する。基準値以外であれば調整する	
	回線電圧電流測定 (該当端末のみ)	テスター等により測定し、基準値以内であることを確認す る。基準値以外であれば調整する	

3) 気象観測装置（凍結表示板）

地点名：青木、堀之内

点 検 項 目		点 検 内 容
機 器	電源部	異音、異臭、異常な発熱の無い事
	部 品	目視による確認
	保安装置	目視による確認（ヒューズ切れ等の有無）
	内部配線	目視による確認
	端子接続状態の確認	目視による確認及びドライバー等による締め付け実施
	内外観点検	目視による確認
	内外観清掃	清掃の実施
	建柱状態	目視による確認
	配管、配線状態	目視による確認
電 圧 測 定	入力電源電圧	テスター等によりチェック端子で各部電源電圧を測定し、 基準値以内であることを確認する(定格電圧±10%以内)。 基準値以外であれば調整する
	制御部電源電圧	
動 作 試 験	表示試験	SCより各項目を指令し表示を確認する
	ヒータ動作試験	設定値温度にてヒータの動作を確認する
	ランプチェック試験	制御操作盤でランプの断芯チェックを行う。又、球切れがある場合は交換する
	調光動作試験	CDS又はフォトセンサーの動作を確認する

4) 気象観測装置 (雨量)

地点名：日向山、扇沢、八方、猿倉、堀田、葛葉、下里瀬

点 検 項 目		点 検 内 容
機 器	電源部	異音、異臭、異常な発熱の無い事
	部 品	目視による確認
	保安装置	目視による確認 (ヒューズ切れ等の有無)
	内部配線	目視による確認
	端子接続状態の確認	目視による確認及びドライバー等による締め付け実施
	内外観点検	目視による確認
	内外観清掃	清掃の実施
	建柱状態	目視による確認
	配管、配線状態	目視による確認
	センサー取付け状態	目視による確認
動 作 試 験	パネル表示 (該当端末のみ)	制御部ランプチェックスイッチの操作にて表示部パネル上の表示灯が点灯すること
	時計表示 (該当端末のみ)	制御部内時計ユニットの時計表示が正しいこと
	停電動作	1分間の停電試験を行い、その間「停電」表示モニターが点灯すること。又、停電中も通常通りの動作が行われていることを確認する
		復電後、データが保存されていること
	凍結防止用ヒータ	設定温度にてヒータの動作を確認する
	雨 雪 量 値	所定の水量をセンサーに入れたときの変換部指示値を目視にて確認する (パネル表示)
転倒弁信号表示モニターが点灯することを確認する		
転倒弁故障 (該当端末のみ)	弁からの出力が5秒以上続いた場合、転倒弁故障表示モニターが点灯することを確認する	
電 源 電 圧 測 定	入力電源電圧	テスター等によりチェック端子で各部電源電圧を測定し、基準値以内であることを確認する(定格電圧±10%以内)。基準値以外であれば調整する
	制御電源電圧	
	伝送部電圧	
	バッテリー電圧	
回 線 測 定	送信レベル測定 (該当端末のみ)	レベル計、モデムテスター等により測定し基準値以内であることを確認する。基準値以外であれば調整する
	回線電圧電流測定 (該当端末のみ)	テスター等により測定し、基準値以内であることを確認する。基準値以外であれば調整する

(3) 路面冠水表示装置

地点名： 高瀬川大橋、宮本橋、板取、中土、三日町

点 検 項 目		点 検 内 容	
機 器	電源部	異音、異臭、異常な発熱の無い事	
	部 品	目視による確認	
	保安装置	目視による確認（ヒューズ切れ等の有無）	
	内部配線	目視による確認	
	端子接続状態の確認	目視による確認及びドライバー等による締め付け実施	
	内外観点検	目視による確認	
	内外観清掃	清掃の実施	
	建柱状態	目視による確認	
	配管、配線状態	目視による確認	
	センサー取付け状態	目視による確認	
電 源 電 圧 測 定	入力電源電圧	テスター等によりチェック端子で各部電源電圧を測定し、 基準値以内であることを確認する(定格電圧±10%以内)。 基準値以外であれば調整する	
	制御部電源電圧		
	無停電電源装置出力電圧		
動 作 試 験	冠 水 表 示	冠水注意	水位センサーより冠水信号を受信した場合は、表示板に対して出力が行えること
		冠水通行止	
	通 信 試 験	冠水注意	水位センサーより冠水信号を受信した場合は、指定された 電話（携帯含む）及びメールアドレスに通報が行えること
		冠水通行止	
停電補償	無停電電源装置により停電補償が行えること		

(4) 中央集中監視装置

地点名： 大町合同庁舎 4F 情報管理室内

点 検 項 目		点 検 内 容
機 器	電源部	異音、異臭、異常な発熱の無い事
	部 品	目視による確認
	保安装置	目視による確認（ヒューズ切れ等の有無）
	内部配線	目視による確認
	端子接続状態の確認	目視による確認及びドライバー等による締め付け実施
	内外観点検	目視による確認
	内外観清掃	清掃の実施
	機器取付状態	目視による確認
	バッテリー	腐食の有無・液量の確認
カメラ録画記録装置	カメラ画像録画機 録画機能	任意地点の動画を記録できる事。
受信制御機	トンネル制御機能	表示制御 表示したいトンネルの設置場所及び表示項目を選択し表示制御が行える事。 消滅制御 消滅したいトンネルの設置場所を選択し消滅制御が行える事。
	通話試験	電話切替スイッチにより、通話可能な事。
	カメラ録画記録装置	
電源電圧測定	カメラ録画記録装置	テスター等によりチェック端子で各部電源電圧を測定し、基準値以内であることを確認する(定格電圧±10%以内)。 基準値以外であれば調整する
	気象処理装置	
	伝送装置 (道路情報・気象 トンネル・トンネル2)	
	受信制御機	

(5) カメラ装置

1) カメラ装置

地点名：下寺、外沢、梅池、塩水、立の間、美麻トンネル南、美麻、築場、扇沢、松川、美麻新行、佐野

点 検 項 目		点 検 内 容
機 器	電源部	異音、異臭、異常な発熱の無い事
	部 品	目視による確認
	保安装置	目視による確認（ヒューズ切れ等の有無）
	内部配線	目視による確認
	端子接続状態の確認	目視による確認及びドライバー等による締め付け実施
	内外観点検	目視による確認
	内外観清掃	清掃の実施
	建柱状態	目視による確認
	配管、配線状態	目視による確認
	カメラ取付け状態	目視による確認
電 源 電 圧 測 定	入力電源電圧	テスター等によりチェック端子で各部電源電圧を測定し、基準値以内であることを確認する(定格電圧±10%以内)。基準値以外であれば調整する
	WEBカメラ電源電圧	
動 作 試 験	画像	WEBカメラ→サーバへデータが出力されることを確認する
	動画	サーバ等からの指令により動画が見られることを確認する
	プリセットポジション	設定してあるプリセットポジションに変更できることを確認する
	カメラ制御	上下、左右、ズーム、フォーカス等が変更できることを確認する